

議会運営委員会において陳情の付託が審査されなかった真相を究明し、再発防止を求める陳情

陳情の趣旨

平成24年11月15日付けで逗子市議会に「逗子市議会における暴行行為の真相を究明し、再発防止を求める陳情」という陳情が提出されました。かかる陳情は、議会運営委員会で審理されることなく、議会運営委員長など特定の議員以外の議員には陳情が提出された事実さえ知らされることはありませんでした。

このような事は、市民を代表する議会において、あってはならない行為であり、真相が究明される必要があります。

逗子市議会におかれましては、この陳情が審理されなかった真相を究明し、議長・副議長ならびに議会運営委員会の委員長の責任を追及し、例えば辞職勧告決議を行うなど、自浄作用を発揮することを切に望みます。

陳情の事実を隠蔽することなく、市民に開かれた議会の場で、公正明大に議論し、真相究明を行うことを確認することを求めます。

平成25年2月4日

福岡県北九州市小倉北区井掘3丁目17-3 WINGNET21

竹内 英夫



逗子市議会議長 眞下政次 殿

